

公表:令和 5年 3月27日

事業所名 mana東うらわ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				1人当たり2.47平方メートル以上の床面積が確保されています。仕切りを使用し、個室スペースを確保をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				管理者、児童発達支援管理責任者1名、保育士1名、児童指導員3名(常勤)を配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				教室内は段差がないように、また通路に荷物が置かれないように整頓しております。今年度から視覚支援の充実させ、それぞれ児童に合わせながら日課表の作成をしています。 建物の構造上、共用部(階段)に関してのバリアフリーが十分でない場合がございますが、声掛けを行い注意を促しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				日々の朝礼・終礼に加え、月に1回モニタリング会議の中で振り返ることで改善すべき点について話し合っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				年一回アンケートを実施し、結果の開示をしています。改善点に関しては教室内で検討し、回答をHPと教室内で掲載しております。アンケート結果を教室全体で共有し、職員間で共通認識が図れるよう取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				教室のHP、ブログに掲載しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				現在実施しておりませんが、業務の質の向上に向け、実施できるよう努めてまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				外部研修、県外同系列事業所、参加職員による研修内容の共有を積極的に実施し、職員の資質の向上に努めています。昨年度に続き社内外の多様なオンライン研修を積極的に活用し、研修機会の確保に努めております。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				行動観察などのアセスメントを行い、保護者や生徒のニーズや課題を分析した上で個別支援計画書等を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				保護者面談を実施し、アセスメントツールを使用した分析や、保護者の方からのニーズを踏まえ一人ひとりにあった個別支援計画を作成しております。

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				児童の特性や保護者のニーズに合ったプログラムを職員間で話し合い立案をしています。 週2日間程度個別療育と集団活動を組み合わせて行っています。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				活動内容は毎日変えています。 利用者、曜日を確認し活動内容を決めています。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				平日、長期休暇に応じて課題を設定し支援を行っています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				週2日程度個別療育の日、集団活動の日時を分け実施しています。 1人ひとりの発達に応じ、個別の課題、集団適応・社会性の課題を支援計画に入れていきます。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				朝礼時に、前日からの引き継ぎ事項、当日の利用児童、支援内容、注意事項を職員間で確認しています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				終礼時には当日の支援の振り返り、共有事項、翌日以降への引継ぎ事項などを確認して全体共有に努めております。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				正しく記録をとり、支援の検証・改善につなげている。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				毎月モニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しております。また、必要となった場合は保護者と面談を行い変更をしております。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				基本活動の「自立支援と日常生活の充実のための活動」「創作活動」「余暇の提供」を組み合わせ、支援をしております。
	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				サービス担当者会議は、事業所の管理者のほか、お子様の問題解決に最もふさわしい職員が出席しています。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				学校の先生と日々お子様の情報の確認をさせて頂いています。また、お子様の利用表を書面またはネットで確認ができるようにしています。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在医療的ケアが必要な児童の受け入れがないため行っておりません。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				お子様の相談支援専門員と情報共有を行い、就学前の状況や就学後の支援方針を確認しています。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				保護者や生徒からのニーズがある場合には支援内容等の情報提供を行って参ります。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修会への参加、不定期ではありますが児童の情報共有などにより、助言、支援方針についての助言を頂いています。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は交流活動はおこなっておりません。今後は感染症等の状況により検討してまいります。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				地域協議会に参加しております。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時や面談等で教室での様子をお伝えしたり、学校や家庭での様子をお伺いし、発達の状況や課題について共通理解を持ちながら支援することに努めております。必要に応じて電話での共有をしております。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				ペアレント・トレーニングは行っておりませんが、日々の振り返りや面談等で、保護者様に家庭での様子をお伺いし、その中で実践可能である支援内容をご提案させていただいております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				利用契約時に説明を行っております。また、教室入口に運営規定、重要事項説明書を掲示しております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				保護者様からいただいたご相談は親身にお伺いさせていただき、ご提案や教室内でできる支援を行っております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今年度はコロナ禍で中止とさせていただきますが、新型コロナウイルス終息後は、定期的に事業所の保護者会等を開催し、情報の共有や保護者様同士の連携を支援していきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情があった場合、苦情受付・解決担当につなげ迅速かつ適切に対応するよう努めています。また社内でも共有し再発防止につなげます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				ブログ(週1日～2日程度)やプログラムカレンダーを配付している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				個人情報記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				わかりやすい伝達方法を工夫したり、伝える方法を利用者や保護者に合わせるようにしています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				事業所の行事に地域住民を招待するなどの運営は行っていないため、今後検討して参ります。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				各マニュアルを策定し、職員には周知徹底を行っております。保護者には、利用契約時にご説明を行っておりますが、周知徹底を行ってまいります。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				定期的に色々な災害を想定した避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				外部研修に職員が参加したり、内部研修を行っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				現在対象児童はおりません。身体拘束に関しては、利用者本人の生命や身体を保護するため緊急を要する場合に、切迫性・非代替性・一時性であることを条件に行うことを職員の共通認識としています。そして、行った場合は記録に残すことにしています。また、保護者にはそれらを契約書に記載し説明しています。対象児童がいる場合には組織的に決定し、支援計画に記載する体制があります。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				契約時に書面でアレルギーの有無について確認を行っております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○			ヒヤリハットの事例集を作成しております。事業所内でおきたヒヤリハットに関しては、全職員が報告書を確認はしていますが、より充実させていく必要があります。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 5年 3月27日

事業所名 mana東うらわ

保護者等数(児童数)

回収数 17 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	1	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	3	0	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	0	0	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	7	6	0		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	10	0		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	7	0	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2	0	0		
非常時 等の 対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	0	0	0		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3	0	0		
満足 度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	3	0	0		
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	1	0	0		

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」

により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。